

令和5年度第3回ジュニア・市政モニターアンケート結果

テーマ 「ごみの減量化・資源化及び食品ロス削減について」

- (1) 目的 相模原市は、安心して生活できる環境を維持・向上させるために、市民・事業者・行政が今まで以上にごみの減量化や資源化に対する必要性を認識し、循環型社会の実現に向けて協働して取り組んでいく必要があると考えています。
- また、食品ロスの削減については、国連がSDGsのターゲットの1つに設定するなど国際的に重要な課題となっており、本市においても食品ロス削減を一層推進していくため、相模原市一般廃棄物処理基本計画に食品ロス対策を位置づけるべく、検討を行っているところです。
- 今回、将来を担う中高生のごみや食品ロスに対する認知度などを調査し、今後の取組を一層進めるための基礎資料とするべく、アンケート調査を実施させていただきました。
- (2) 回答者数 196人
- (3) 調査期間 令和6年1月26日(金)から2月9日(金)まで
- (4) 結果要約 ごみの減量化・資源化は必要だと思うかについて(問3)は、「必要である」が98.0%で、ごみの分別をしているかについて(問5)は、「している」と「ときどきしている」の合計が約98%という結果であり、意識が高いことがわかりました。
- 言葉の認知度では、4R(問4)は、「知っている」と「一部知っている」の合計が約97%、食品ロス(問7)は、「知っている」が96.9%で、非常に高い結果となりました。
- ごみの問題や環境問題をどのように学びたいかについて(問11)では、「学校の授業で学びたい」が45.9%で最も多く、次いで、「動画や漫画、アニメなどでわかりやすく学びたい」が44.9%、「施設などを見学したい」が41.3%で上位に入りました。
- ごみや資源などの分別を確認するときに利用するツール(媒体、手段)について(問16)では、「家族や友人からの情報」が52.6%で最も多い結果となりました。
- また、(ごみの問題や環境問題にかかわらず)普段情報を得るときに利用するツール(媒体、手段)について(問17)でも、「友人や家族との会話」が78.1%で最も多く、中高生にとっては、身近な人物からの情報収集が中心である傾向がありました。

※表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表し、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

※各選択肢を合計した数字は小数点第1位を四捨五入し、約〇%という形で表記しています。

※問19～問24の「施設使用料等の無料化について」は、別途掲載します。

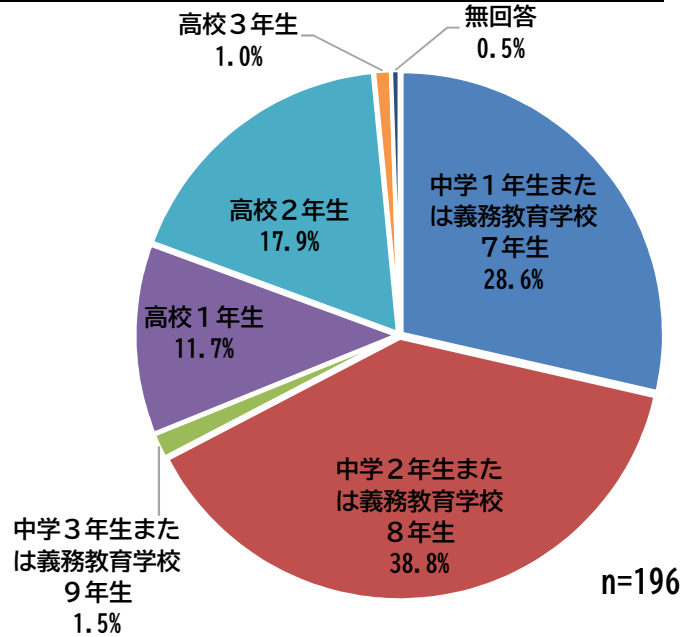
調査結果

【基本的項目について】

【問1】あなたの学年をお答えください。(○は1つ)

1 中学1年生または義務教育学校7年生	4 高校1年生
2 中学2年生または義務教育学校8年生	5 高校2年生
3 中学3年生または義務教育学校9年生	6 高校3年生

選択肢	回答数	回答分布
中学1年生または義務教育学校7年生	56	28.6%
中学2年生または義務教育学校8年生	76	38.8%
中学3年生または義務教育学校9年生	3	1.5%
高校1年生	23	11.7%
高校2年生	35	17.9%
高校3年生	2	1.0%
無回答	1	0.5%
計	196	100.0%

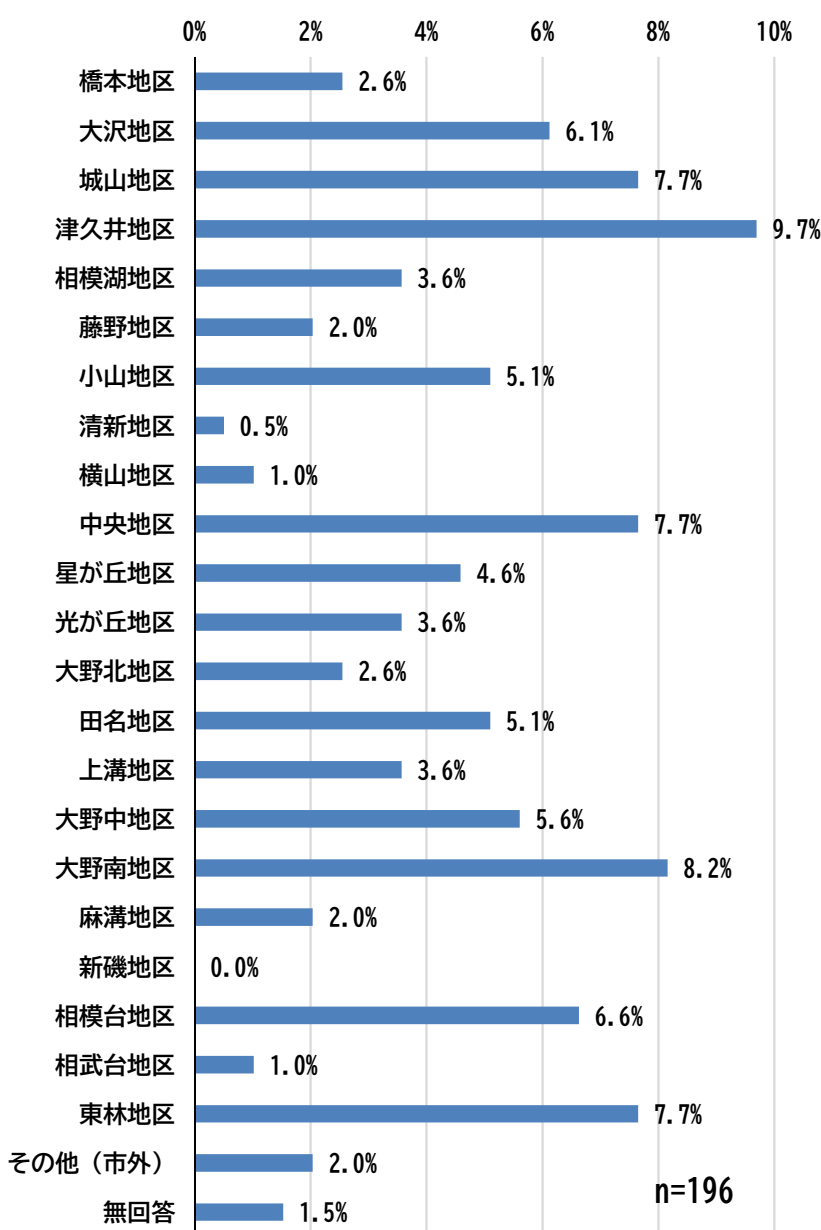


☆回答された方の学年は以上のとおりです。

【問2】あなたのお住まいの地区をお答えください。(○は1つ)

【緑区】	【中央区】	【南区】	【その他】
1 橋本地区	7 小山地区	16 大野中地区	23 その他(市外)
2 大沢地区	8 清新地区	17 大野南地区	
3 城山地区	9 横山地区	18 麻溝地区	
4 津久井地区	10 中央地区	19 新磯地区	
5 相模湖地区	11 星が丘地区	20 相模台地区	
6 藤野地区	12 光が丘地区	21 相武台地区	
	13 大野北地区	22 東林地区	
	14 田名地区		
	15 上溝地区		

選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	5	2.6%
大沢地区	12	6.1%
城山地区	15	7.7%
津久井地区	19	9.7%
相模湖地区	7	3.6%
藤野地区	4	2.0%
小山地区	10	5.1%
清新地区	1	0.5%
横山地区	2	1.0%
中央地区	15	7.7%
星が丘地区	9	4.6%
光が丘地区	7	3.6%
大野北地区	5	2.6%
田名地区	10	5.1%
上溝地区	7	3.6%
大野中地区	11	5.6%
大野南地区	16	8.2%
麻溝地区	4	2.0%
新磯地区	0	0.0%
相模台地区	13	6.6%
相武台地区	2	1.0%
東林地区	15	7.7%
その他(市外)	4	2.0%
無回答	3	1.5%
計	196	100.0%

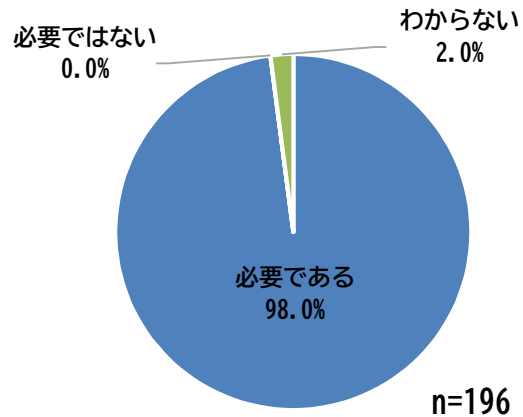


☆回答状況は以上のとおりです。

【問3】 ごみの減量化・資源化は必要だと思いますか。(○は1つ)

- 1 必要である
- 2 必要ではない
- 3 わからない

選択肢	回答数	回答分布
必要である	192	98.0%
必要ではない	0	0.0%
わからない	4	2.0%
計	196	100.0%



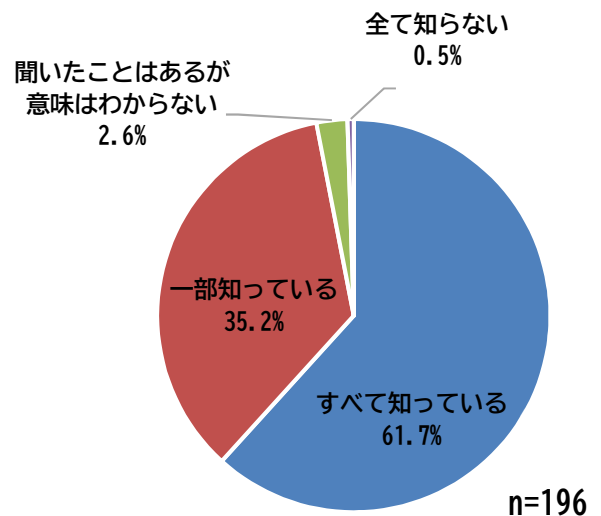
☆ごみの減量化・資源化は必要だと思うかについて、「必要である」が98.0%、「必要ではない」が0.0%、「わからない」が2.0%という結果になりました。

【問4】 4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）※¹を知っていますか。(○は1つ)

- 1 すべて知っている
- 2 一部知っている
- 3 聞いたことはあるが意味はわからない
- 4 すべて知らない

※¹ 相模原市では、ごみの減量化・資源化のための3R（排出抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル））と呼ばれる活動に、発生抑制（リフューズ）を加え、4Rとして取り組んでいます。

選択肢	回答数	回答分布
すべて知っている	121	61.7%
一部知っている	69	35.2%
聞いたことはあるが意味はわからない	5	2.6%
全て知らない	1	0.5%
計	196	100.0%

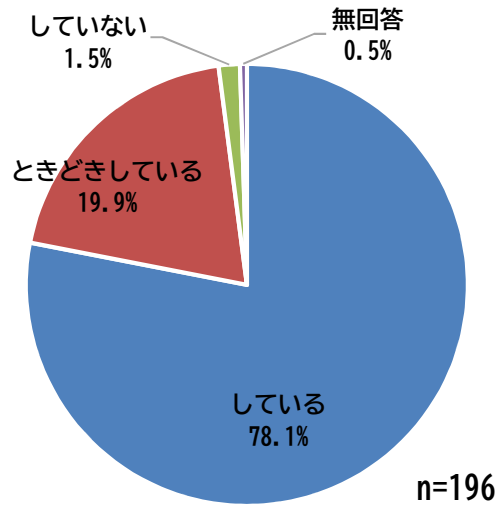


☆4Rを知っているかについて、「知っている」と「一部知っている」の合計が約97%という結果になりました。

【問5】 ごみを捨てるときに「ごみの分別」をしていますか。(○は1つ)

- 1 している (⇒問5-1へ)
 2 ときどきしている (⇒問5-1へ)
 3 していない (⇒問5-2へ)

選択肢	回答数	回答分布
している	153	78.1%
ときどきしている	39	19.9%
していない	3	1.5%
無回答	1	0.5%
計	196	100.0%



☆ごみの分別をしているかについて、「している」と「ときどきしている」の合計が約98%という結果になりました。

《問5で「1 している」、「2 ときどきしている」とお答えの方へ》

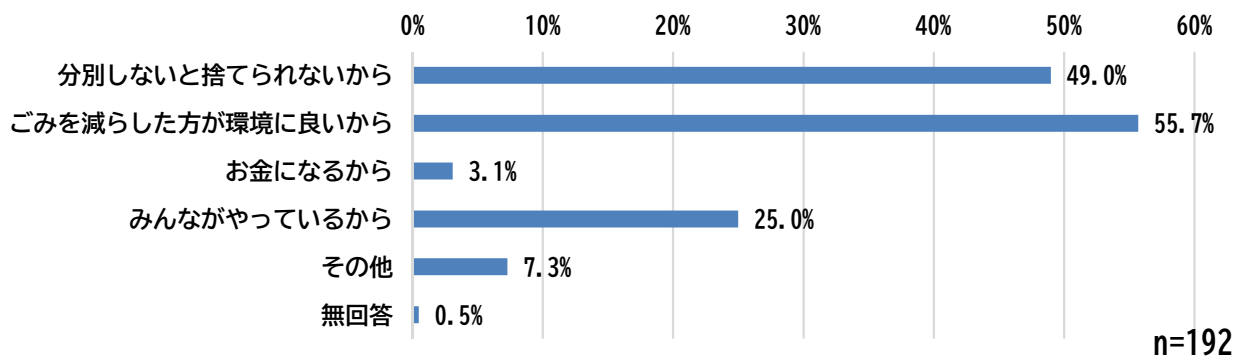
【問5-1】 なぜ分別をしていますか。(○はいくつでも)

- 1 分別しないと捨てられないから
 2 ごみを減らした方が環境に良いから
 3 お金になるから
 4 みんながやっているから
 5 その他 ()

選択肢	回答数	回答分布
分別しないと捨てられないから	94	49.0%
ごみを減らした方が環境に良いから	107	55.7%
お金になるから	6	3.1%
みんながやっているから	48	25.0%
その他	14	7.3%
無回答	1	0.5%

《その他の主な意見》

- ・常識だから
- ・分別すればリサイクルできる物もあるから
- ・再利用をしてまた資源として活用できるし、SDGsに貢献できるから
- ・ごみを収集している人の仕事が減ると思うから



☆分別をしている理由についての上位3項目は、「ごみを減らした方が環境に良いから」が55.7%で最も多く、次いで、「分別しないと捨てられないから」が49.0%、「みんながやっているから」が25.0%という結果になりました。

《問5で「3 していない」とお答えの方へ》

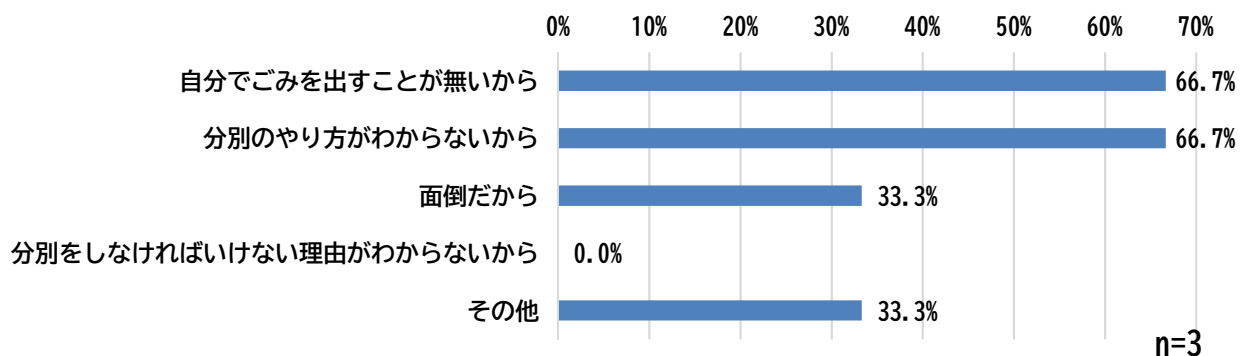
【問5-2】 分別をしていない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 自分でごみを出すことが無いから
- 2 分別のやり方がわからないから
- 3 面倒だから
- 4 分別をしなければいけない理由がわからないから
- 5 その他 ()

選択肢	回答数	回答分布
自分でごみを出すことが無いから	2	66.7%
分別のやり方がわからないから	2	66.7%
面倒だから	1	33.3%
分別をしなければいけない理由がわからないから	0	0.0%
その他	1	33.3%

《その他の主な意見》

- ・場所（スペース）がないから



☆分別をしていない理由について、「自分でごみを出すことが無いから」と「分別のやり方がわからないから」がそれぞれ66.7%で最も多い結果になりました。

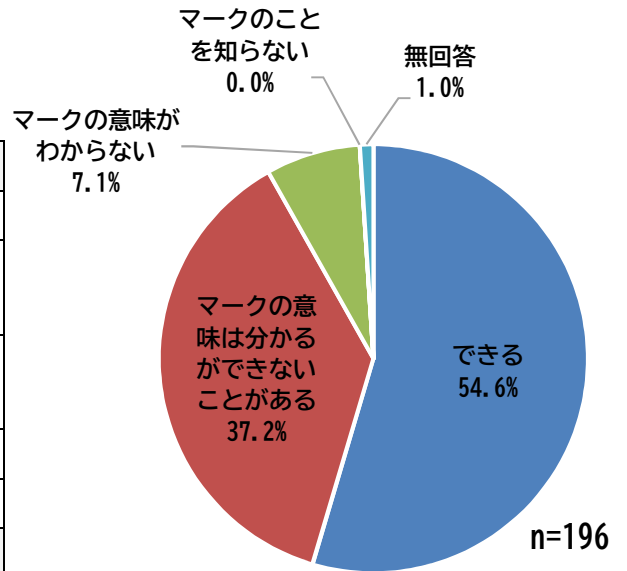
【問6】 分別のマーク（リサイクルマーク）※²のとおり分別することができますか。（○は1つ）

- 1 できる
- 2 マークの意味はわかるができないことがある
- 3 マークの意味がわからない
- 4 マークのことを知らない

※²分別のマーク（リサイクルマーク）の例



選択肢	回答数	回答分布
できる	107	54.6%
マークの意味はわかるができないことがある	73	37.2%
マークの意味がわからない	14	7.1%
マークのことを知らない	0	0.0%
無回答	2	1.0%
計	196	100.0%



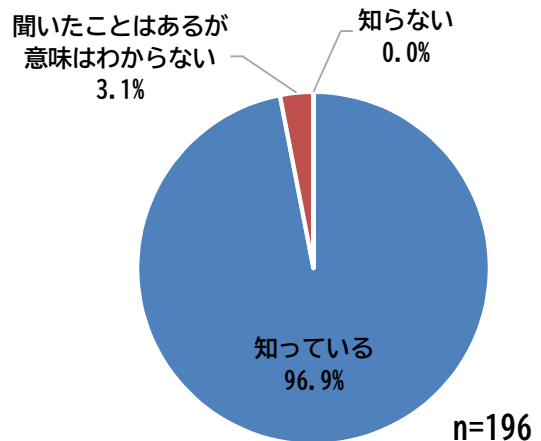
☆分別のマーク（リサイクルマーク）のとおり分別できるかについて、「できる」と「マークの意味はわかるができないことがある」の合計（マークの意味がわかる人）は、約 92%という結果になりました。

【問7】 「食品ロス※³」を知っていますか。（○は1つ）

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるが意味はわからない
- 3 知らない

※³期限切れや食べ残しなどにより、本来食べられるはずだったのにも関わらず廃棄される食品

選択肢	回答数	回答分布
知っている	190	96.9%
聞いたことはあるが意味はわからない	6	3.1%
知らない	0	0.0%
計	196	100.0%



☆食品ロスを知っているかについて、「知っている」が 96.9%、「聞いたことはあるが意味はわからない」が 3.1%、「知らない」が 0.0%という結果になりました。

【問8】 食品を捨てる場合の主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 賞味期限※ ⁴ を過ぎたから |
| 2 | 消費期限※ ⁵ を過ぎたから |
| 3 | カビた・腐った・変色したから |
| 4 | 量が多くて食べきれなかったから |
| 5 | おいしくなかったから |
| 6 | 料理を作る際に出る野菜の皮や茎だから |
| 7 | 捨てることはない |
| 8 | その他 () |

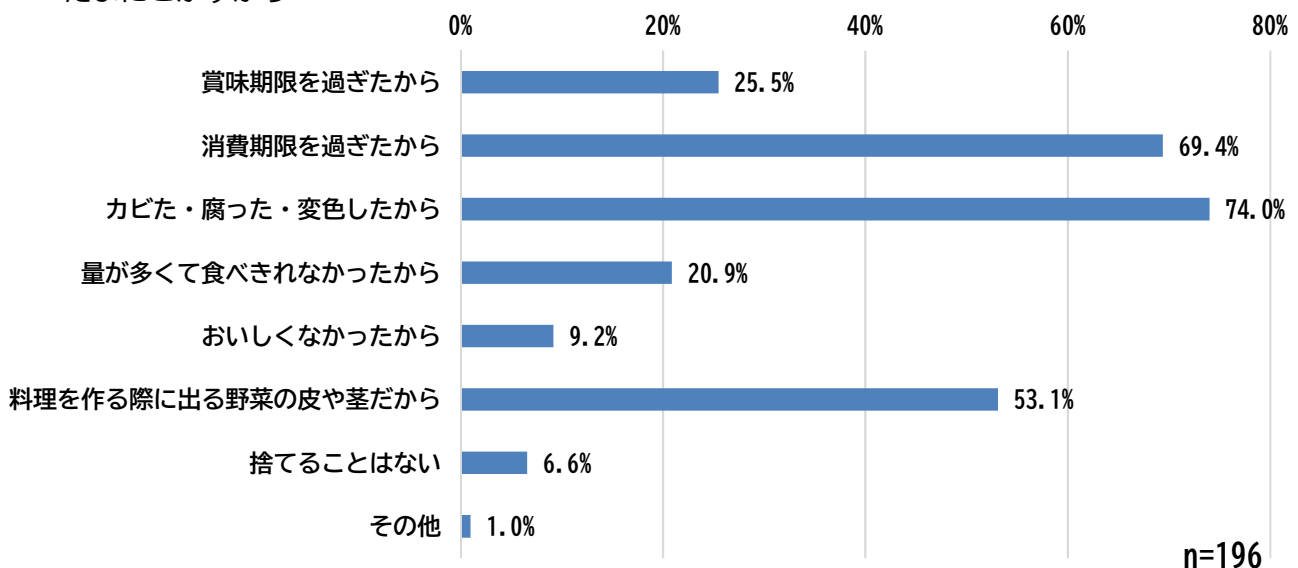
※⁴袋や容器を開けないままで、書かれた保存方法を守って保存していた場合に、「品質が変わらずにおいしく食べられる期限」のこと。いたみにくい食品に表示される。

※⁵袋や容器を開けないままで、書かれた保存方法を守って保存していた場合に、「安全に食べられる期限」のこと。劣化しやすい食品に表示される。

選択肢	回答数	回答分布
賞味期限を過ぎたから	50	25.5%
消費期限を過ぎたから	136	69.4%
カビた・腐った・変色したから	145	74.0%
量が多くて食べきれなかったから	41	20.9%
おいしくなかったから	18	9.2%
料理を作る際に出る野菜の皮や茎だから	104	53.1%
捨てることはない	13	6.6%
その他	2	1.0%

《その他の主な意見》

- ・どうしても食べられない部分
- ・たまにこがすから

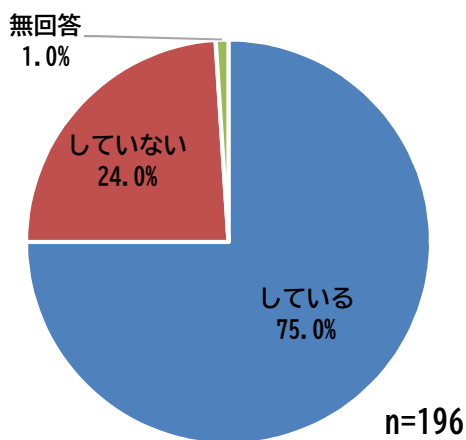


☆食品を捨てる場合の主な理由についての上位3項目は、「カビた・腐った・変色したから」が74.0%で最も多く、次いで、「消費期限を過ぎたから」が69.4%、「料理を作る際に出る野菜の皮や茎だから」が53.1%という結果になりました。

【問9】 生ごみを捨てる時、水切りはしていますか。(○は1つ)

- | | |
|---|-------|
| 1 | している |
| 2 | していない |

選択肢	回答数	回答分布
している	147	75.0%
していない	47	24.0%
無回答	2	1.0%
計	196	100.0%



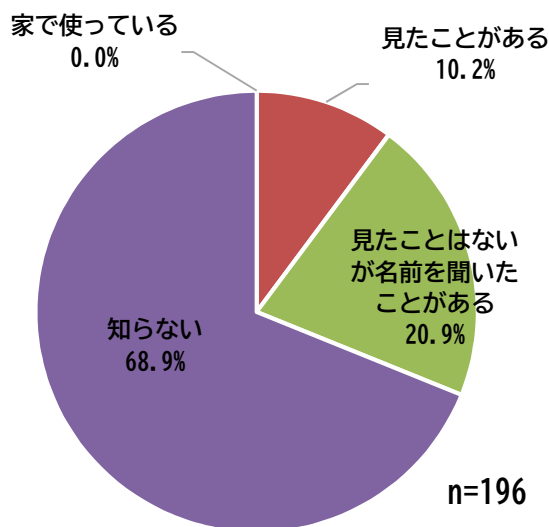
☆生ごみを捨てる時に水切りしているかについて、「している」が75.0%、「していない」が24.0%という結果になりました。

【問10】 ダンボールコンポスト※を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---|---------------------|
| 1 | 家で使っている |
| 2 | 見たことがある |
| 3 | 見たことはないが名前を聞いたことがある |
| 4 | 知らない |

※⁶ダンボール箱を使った生ごみ処理容器

選択肢	回答数	回答分布
家で使っている	0	0.0%
見たことがある	20	10.2%
見たことはないが名前を聞いたことがある	41	20.9%
知らない	135	68.9%
計	196	100.0%



☆ダンボールコンポストについての上位3項目は、「知らない」が68.9%で最も多く、次いで、「見たことはないが名前を聞いたことがある」が20.9%、「見たことがある」が10.2%という結果になりました。

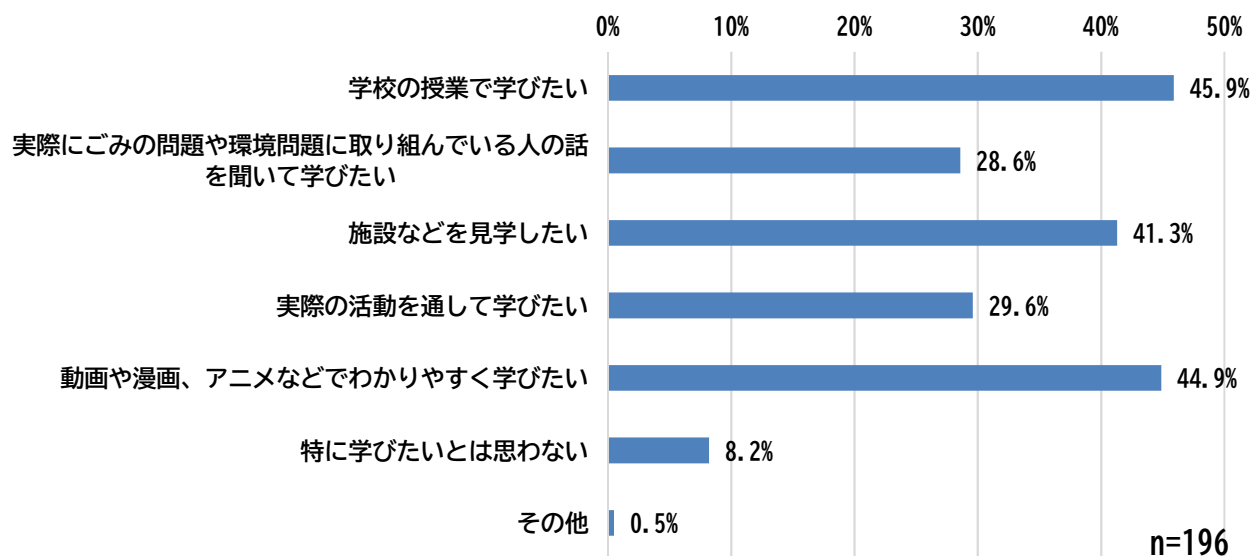
【問 11】 ごみの問題や環境問題について、どのように学びたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---|----------------------------------|
| 1 | 学校の授業で学びたい |
| 2 | 実際にごみの問題や環境問題に取り組んでいる人の話を聞いて学びたい |
| 3 | 施設などを見学したい |
| 4 | 実際の活動を通して学びたい |
| 5 | 動画や漫画、アニメなどでわかりやすく学びたい |
| 6 | 特に学びたいとは思わない |
| 7 | その他 () |

選択肢	回答数	回答分布
学校の授業で学びたい	90	45.9%
実際にごみの問題や環境問題に取り組んでいる人の話を聞いて学びたい	56	28.6%
施設などを見学したい	81	41.3%
実際の活動を通して学びたい	58	29.6%
動画や漫画、アニメなどでわかりやすく学びたい	88	44.9%
特に学びたいとは思わない	16	8.2%
その他	1	0.5%

《その他の主な意見》

- ・自分達でタブレットなどで調べてクラスや学年で発表して学ぶ

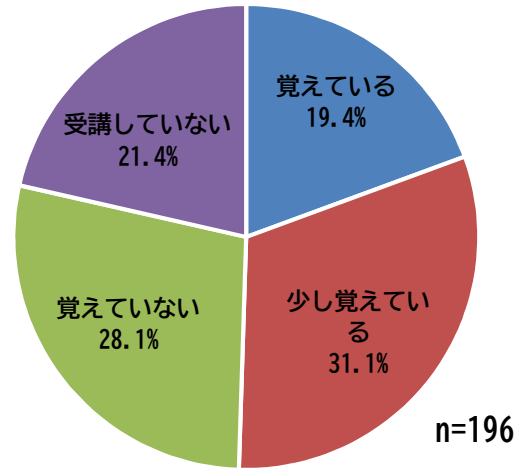


☆ごみの問題や環境問題をどのように学びたいかについての上位3項目は、「学校の授業で学びたい」が45.9%で最も多く、次いで、「動画や漫画、アニメなどでわかりやすく学びたい」が44.9%、「施設などを見学したい」が41.3%という結果になりました。

【問 12】 小学校に相模原市の職員が訪問し、ごみに関する授業を行う「分別の達人講座」の内容を覚えていますか。(〇は1つ)

- 1 覚えている
- 2 少し覚えている
- 3 覚えていない
- 4 受講していない

選択肢	回答数	回答分布
覚えている	38	19.4%
少し覚えている	61	31.1%
覚えていない	55	28.1%
受講していない	42	21.4%
計	196	100.0%



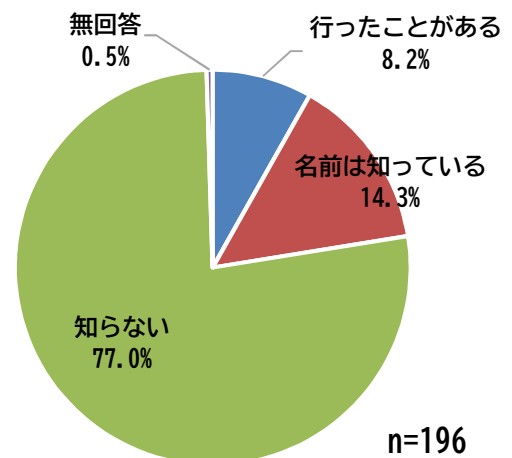
☆分別の達人講座の内容を覚えているかについての上位3項目は、「少し覚えている」が31.3%で最も多く、次いで、「覚えていない」が28.1%、「覚えている」が19.4%という結果になりました。

【問 13】 「相模原市立リサイクルスクエア※'」という施設を知っていますか。(〇は1つ)

- 1 行ったことがある (⇒問13-1へ)
- 2 名前は知っている (⇒問14へ)
- 3 知らない (⇒問14へ)

※'橋本台リサイクルスクエア、麻溝台リサイクルスクエアの2施設を総称しています。4Rについて理解を深めていただくため、ごみの減量化・資源化に関する情報を提供しています。

選択肢	回答数	回答分布
行ったことがある	16	8.2%
名前は知っている	28	14.3%
知らない	151	77.0%
無回答	1	0.5%
計	196	100.0%



☆相模原市立リサイクルスクエアについて、「行ったことがある」と「名前は知っている」の合計（施設を知っている人）は、約22%という結果になりました。

《問 13 で「1 行ったことがある」とお答えの方へ》

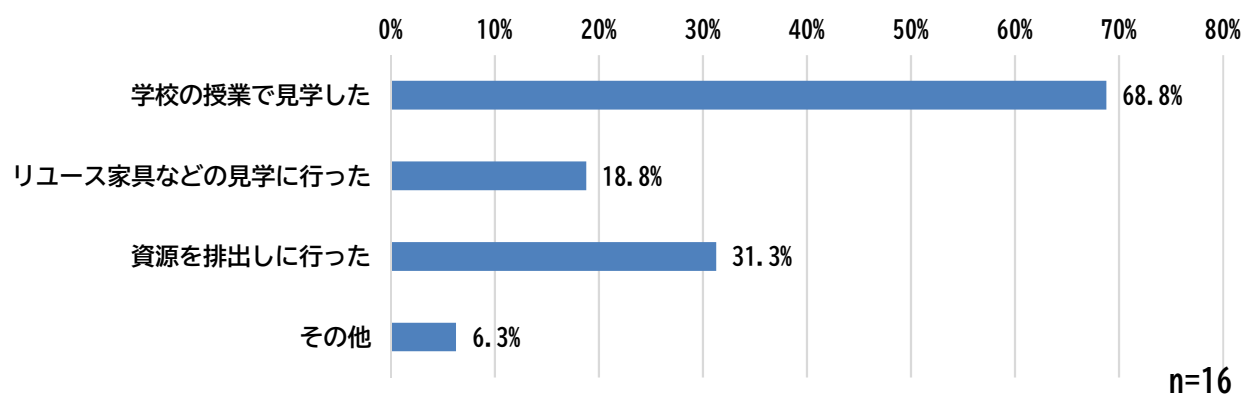
【問 13-1】 どういう機会に行きましたか。(〇はいくつでも)

- | |
|-------------------------------|
| 1 学校の授業で見学した |
| 2 リユース家具などの見学に行った |
| 3 資源（びん類、かん類、紙類、布類など）を排出しに行った |
| 4 その他（) |

選択肢	回答数	回答分布
学校の授業で見学した	11	68.8%
リユース家具などの見学に行った	3	18.8%
資源を排出しに行った	5	31.3%
その他	1	6.3%

《その他の主な意見》

- ・お父さんが働いていて、その時に見学しに行った。



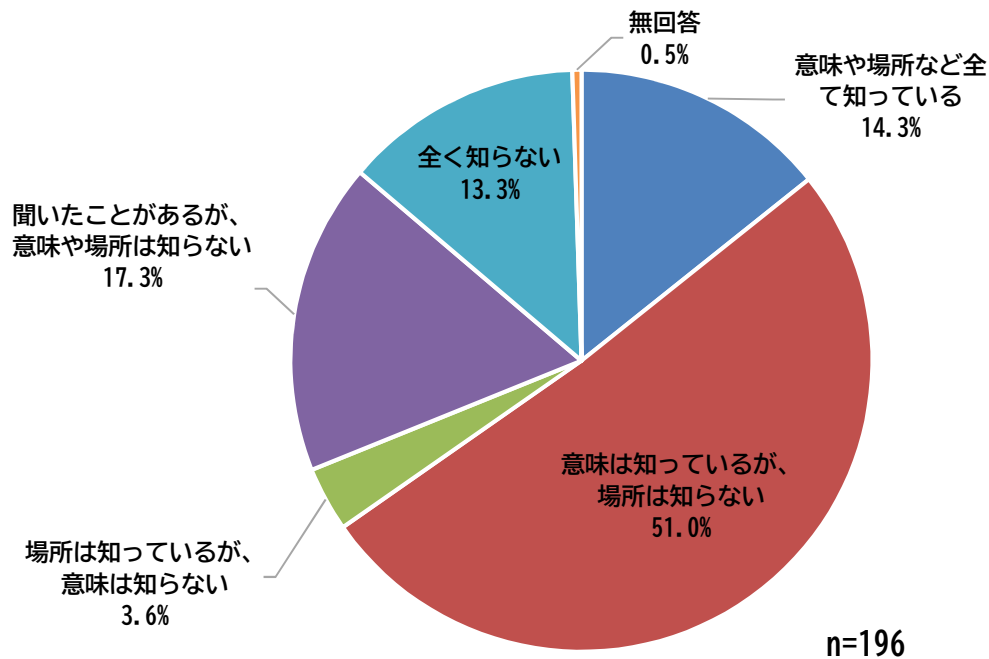
☆リサイクルスクエアの来館機会についての上位3項目は、「学校の授業で見学した」が68.8%で最も多く、次いで、「資源を排出しに行った」が31.3%、「リユース家具などの見学に行った」が18.8%という結果になりました。

【問 14】 最終処分場※⁹について知っていますか。(○は1つ)

- 1 意味や場所など全て知っている
- 2 意味は知っているが、場所は知らない
- 3 場所は知っているが、意味は知らない
- 4 聞いたことがあるが、意味や場所は知らない
- 5 全く知らない

※⁹家庭などから出るごみを清掃工場で焼却し、残った灰などを周辺環境に影響を及ぼさないよう、埋め立てているところ。

選択肢	回答数	回答分布
意味や場所など全て知っている	28	14.3%
意味は知っているが、場所は知らない	100	51.0%
場所は知っているが、意味は知らない	7	3.6%
聞いたことがあるが、意味や場所は知らない	34	17.3%
全く知らない	26	13.3%
無回答	1	0.5%
計	196	100.0%

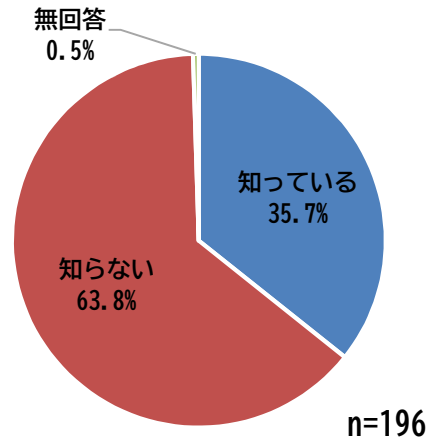


☆最終処分場を知っているかについての上位3項目は、「意味は知っているが、場所は知らない」が51.0%で最も多く、次いで、「聞いたことがあるが、意味や場所は知らない」が17.3%、「意味や場所など全て知っている」が14.3%という結果になりました。

【問 15】 相模原市の最終処分場は、現在のペースで埋立てを行うと、令和 19 年頃に満杯となる見込みです。このことを知っていますか。(○は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らない

選択肢	回答数	回答分布
知っている	70	35.7%
知らない	125	63.8%
無回答	1	0.5%
計	196	100.0%



☆最終処分場が令和 19 年頃に満杯になる見込みであることを知っているかについて、「知っている」が 35.7%、「知らない」が 63.8%という結果になりました。

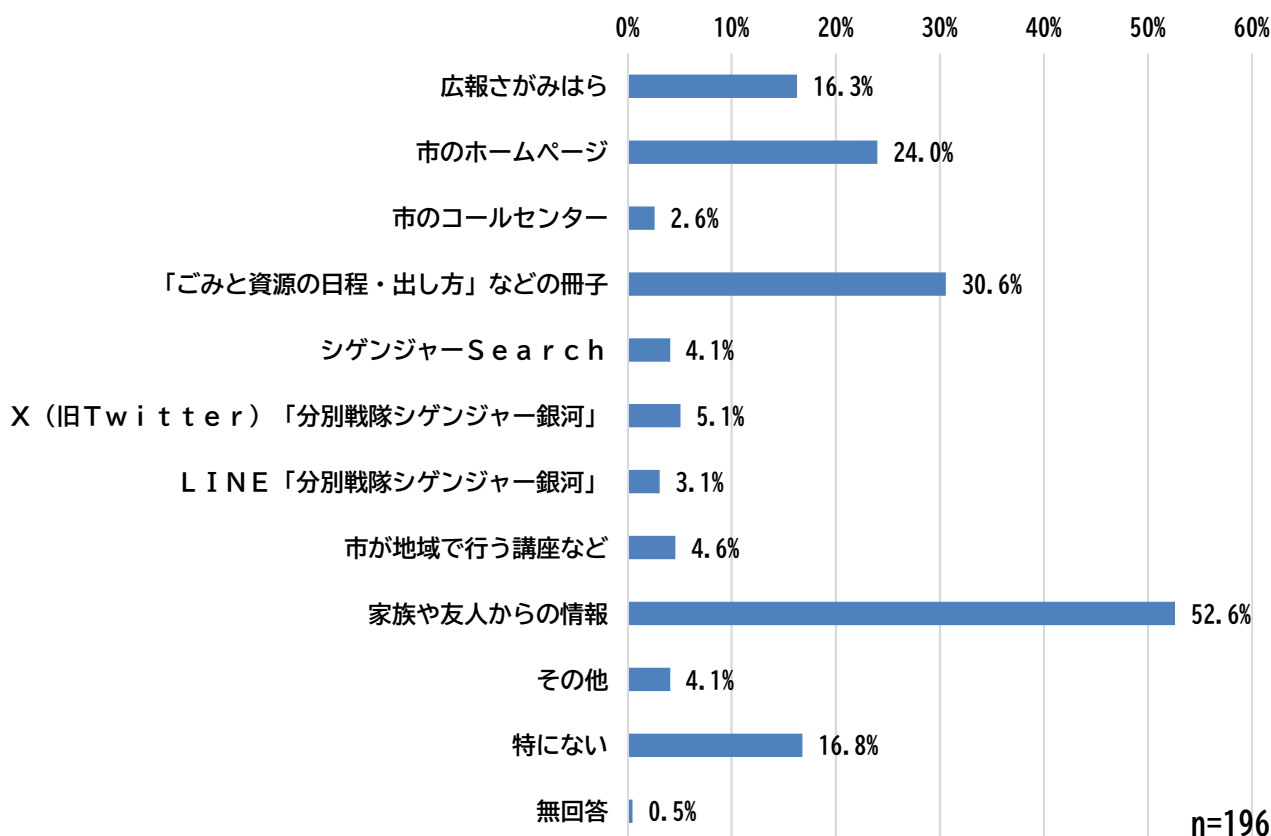
【問 16】 ごみや資源などの分別を確認するときに、どのようなツール（媒体、手段）を利用することが多いですか。(○はいくつでも)

- 1 広報さがみはら
- 2 市のホームページ
- 3 市のコールセンター
- 4 「ごみと資源の日程・出し方」などの冊子
- 5 シゲンジャーSearch（ごみ分別アプリ）
- 6 X（旧Twitter）「分別戦隊シゲンジャー銀河(@shigenjar)」
- 7 LINE「分別戦隊シゲンジャー銀河(@fqe39051)」
- 8 市が地域で行う講座など
- 9 家族や友人からの情報
- 10 その他（)
- 11 特にない

選択肢	回答数	回答分布
広報さがみはら	32	16.3%
市のホームページ	47	24.0%
市のコールセンター	5	2.6%
「ごみと資源の日程・出し方」などの冊子	60	30.6%
シゲンジャーSearch	8	4.1%
X (旧Twitter)「分別戦隊シゲンジャー銀河」	10	5.1%
LINE「分別戦隊シゲンジャー銀河」	6	3.1%
市が地域で行う講座など	9	4.6%
家族や友人からの情報	103	52.6%
その他	8	4.1%
特にない	33	16.8%
無回答	1	0.5%

《その他の主な意見》

- ・家庭科の授業で確認
- ・ごみ捨て場にある看板みたいなもの



☆ごみや資源などの分別を確認するときに利用するツール（媒体、手段）についての上位3項目は、「家族や友人からの情報」が52.6%で最も多く、次いで、『「ごみと資源の日程・出し方」などの冊子』が30.6%、「市のホームページ」が24.0%という結果になりました。

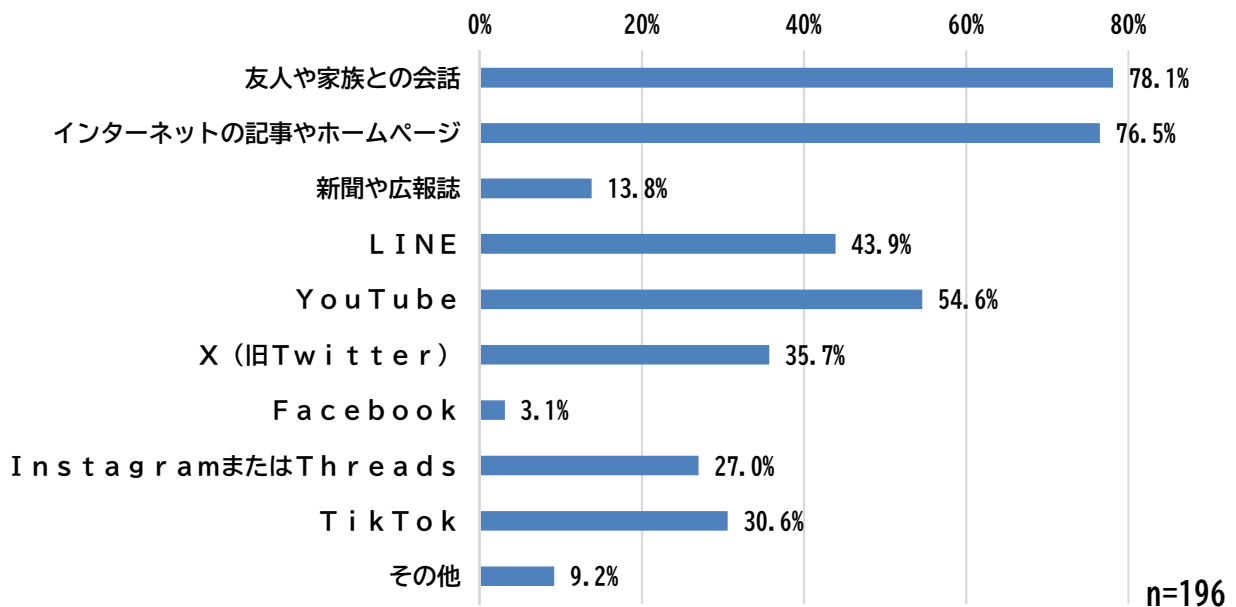
【問 17】 (ごみの問題や環境問題にかかわらず) 普段情報を得るとき、どのようなツール (媒体、手段) から情報を得ることが多いですか。(〇はいくつでも)

1 友人や家族との会話	6 X (旧Twitter)
2 インターネットの記事やホームページ	7 Facebook
3 新聞や広報誌	8 InstagramまたはThreads
4 LINE	9 TikTok
5 YouTube	10 その他 ()

選択肢	回答数	回答分布
友人や家族との会話	153	78.1%
インターネットの記事やホームページ	150	76.5%
新聞や広報誌	27	13.8%
LINE	86	43.9%
YouTube	107	54.6%
X (旧Twitter)	70	35.7%
Facebook	6	3.1%
InstagramまたはThreads	53	27.0%
TikTok	60	30.6%
その他	18	9.2%

《その他の主な意見》

- ・テレビ、ニュース

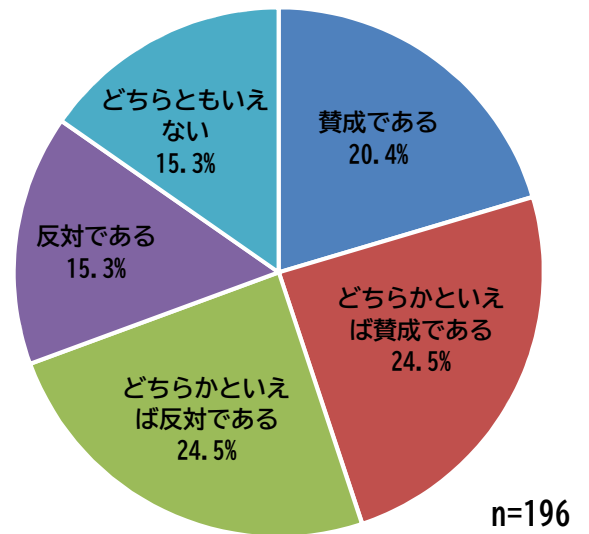


☆ (ごみの問題や環境問題にかかわらず) 普段情報を得るときに利用するツール (媒体、手段) についての上位3項目は、「友人や家族との会話」が78.1%で最も多く、次いで、「インターネットの記事やホームページ」が76.5%、「YouTube」が54.6%という結果になりました。

【問 18】 最近では、ごみの減量化や市民意識の向上のため、各家庭で指定のごみ袋を購入し、そのごみ袋で排出するといった「ごみの有料化」を導入する自治体が増え、全国では6割以上の自治体（近隣市では、町田市、八王子市、大和市、海老名市など）がすでに実施しています。ごみの有料化について、どのように思いますか。（○は1つ）

- 1 賛成である (⇒問18-1へ)
- 2 どちらかといえば賛成である (⇒問18-1へ)
- 3 どちらかといえば反対である (⇒問18-2へ)
- 4 反対である (⇒問18-2へ)
- 5 どちらともいえない

選択肢	回答数	回答分布
賛成である	40	20.4%
どちらかといえば賛成である	48	24.5%
どちらかといえば反対である	48	24.5%
反対である	30	15.3%
どちらともいえない	30	15.3%
計	196	100.0%



☆ごみの有料化についてどう思うかは、「賛成である」と「どちらかといえば賛成である」の合計が約45%、「反対である」と「どちらかといえば反対である」の合計が約40%という結果になりました。

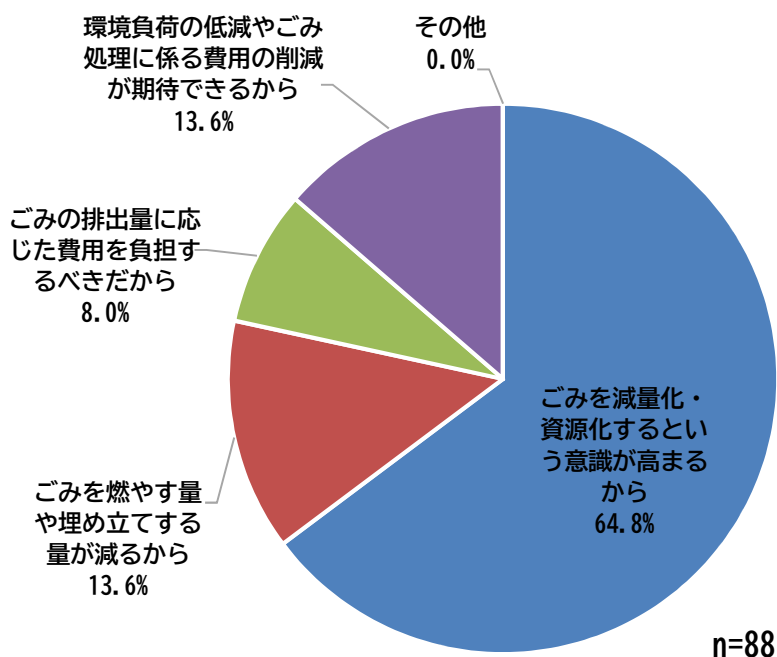
《問 18 で「1 賛成である」、「2 どちらかといえば賛成である」とお答えの方へ》

【問 18-1】 その理由について、主に当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | ごみを減量化・資源化するという意識が高まるから |
| 2 | ごみを燃やす量や埋め立てする量が減るから |
| 3 | ごみの排出量に応じた費用を負担するべきだから |
| 4 | 環境負荷の低減やごみ処理にかかる費用の削減が期待できるから |
| 5 | その他 () |

選択肢	回答数	回答分布
ごみを減量化・資源化するという意識が高まるから	57	64.8%
ごみを燃やす量や埋め立てする量が減るから	12	13.6%
ごみの排出量に応じた費用を負担するべきだから	7	8.0%
環境負荷の低減やごみ処理に係る費用の削減が期待できるから	12	13.6%
その他	0	0.0%
計	88	100.0%

※その他の具体的な記載なし



☆ごみの有料化について、「賛成である」または「どちらかといえば賛成である」と回答した理由の上位3項目は、「ごみを減量化・資源化するという意識が高まるから」が64.8%で最も多く、次いで、「ごみを燃やす量や埋め立てする量が減るから」と「環境負荷の低減やごみ処理に係る費用の削減が期待できるから」がそれぞれ13.6%という結果になりました。

《問 18 で「3 どちらかといえば反対である」、「4 反対である」とお答えの方へ》

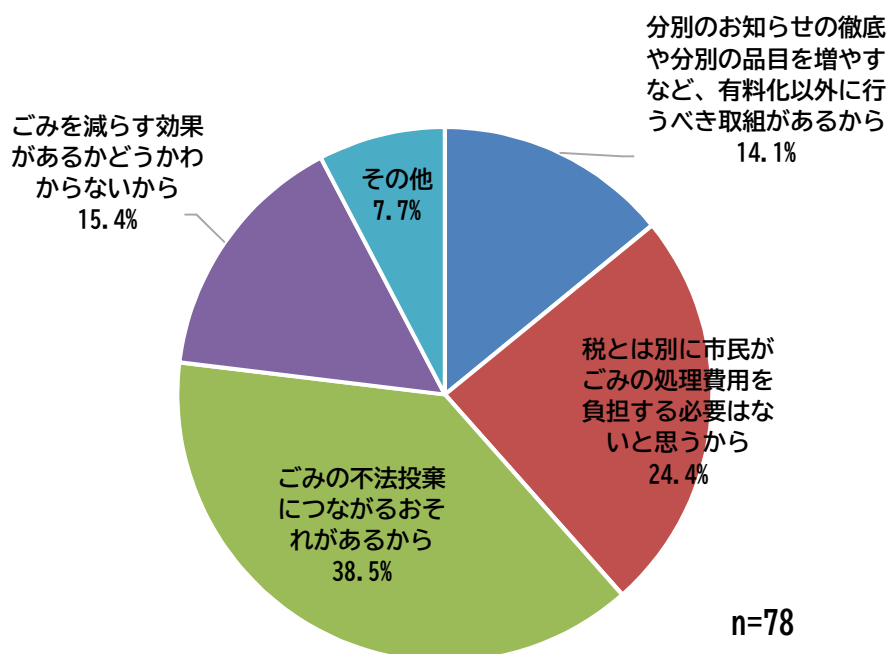
【問 18-2】 その理由について、主に当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

- | | |
|---|--|
| 1 | 分別のお知らせの徹底や分別の品目を増やすなど、有料化以外に行うべき取組があるから |
| 2 | 税とは別に市民がごみの処理費用を負担する必要はないと思うから |
| 3 | ごみの不法投棄につながるおそれがあるから |
| 4 | ごみを減らす効果があるかどうかわからないから |
| 5 | その他 () |

選択肢	回答数	回答分布
分別のお知らせの徹底や分別の品目を増やすなど、有料化以外に行うべき取組があるから	11	14.1%
税とは別に市民がごみの処理費用を負担する必要はないと思うから	19	24.4%
ごみの不法投棄につながるおそれがあるから	30	38.5%
ごみを減らす効果があるかどうかわからないから	12	15.4%
その他	6	7.7%
計	78	100.0%

《その他の主な意見》

- ・ゴミ屋敷になる可能性がある
- ・値段にもよるけどただでさえ金ないのにきつい
- ・他の市の人に聞いたことがあるが、有料のせいで不便と言っていたから



☆ごみの有料化について、「反対である」または「どちらかといえば反対である」と回答した理由の上位3項目は、「ごみの不法投棄につながるおそれがあるから」が 38.5%で最も多く、次いで、「税とは別に市民がごみの処理費用を負担する必要はないと思うから」が 24.4%、「ごみを減らす効果があるかどうかわからないから」が 15.4%という結果になりました。

今後の活用

「ごみの減量化・資源化」や「ごみの分別」についての意識が高く、「4R」や「食品ロス」などの言葉の認知度も非常に高い傾向がある一方で、個別の事業や施設の認知度は低い印象でした。

また、希望する学びの手法では、「学校の授業で学びたい」や「施設などを見学したい」が上位に入る中、「動画や漫画、アニメなどでわかりやすく学びたい」との回答も多く、情報を得る手段では、家族や友人を介した方法が回答を多く集めた一方、「インターネットの記事や市のホームページ」、「YouTube」との回答も多かったため、授業や施設でのリアルな啓発と、動画などのわかりやすいツールを掛け合わせていくことが効果的であると考えられました。

今後はこのデータを活用し、よりわかりやすい普及啓発や施策の立案に繋げてまいります。

「ごみの減量化・資源化及び食品ロス削減について」に関するお問合せは、こちらへお願いいたします。

相模原市 環境経済局 資源循環推進課

電話 042-769-8334 (直通)

〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15